



2019年6月20日

各 位

会社名 中央化学株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 近藤 康正  
 (コード番号 7895)  
 問合せ先 経営戦略室 室長代行 佐々木 賢太  
 役職 氏名  
 電 話 048-540-2820

### 支配株主等に関する事項について

当社の親会社である三菱商事株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

#### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2019年3月31日現在)

名 称	属 性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
三菱商事株式会社	親会社	60.58	—	60.58	株式会社 東京証券取引所 市場第一部 株式会社 名古屋証券取引所 市場第一部

#### 2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社は三菱商事株式会社の子会社であり、同社は当社の議決権の60.58%を保有しております。また当社の発行済優先株式2,000株を所有しております。なお、当社は同社より一部の原材料等を購入しております。

人的関係につきましては、豊富な経験と高い見識に基づき、当社の経営全般に対する助言、並びに監督体制の強化を目的とし、同社より取締役3名、監査役1名を受け入れております。また、同社からの出向者は11名であります。

## (役員兼務状況)

(2019年3月31日現在)

役職	氏名	親会社での役職	就任理由
取締役 (非常勤)	早澤 幸雄	三菱商事株式会社 石油化学品本部 合成樹脂部長	同社での豊富な経験と高い見識に基づき、当社の経営全般に助言を戴くことで、当社の経営体制がさらに強化できると判断したため。
取締役 (非常勤)	竹内 修身	三菱商事株式会社 執行役員 石油化学品本部長	同社での豊富な経験と高い見識に基づき、当社の経営全般に助言を戴くことで、当社の経営体制がさらに強化できると判断したため。
取締役 (非常勤)	萩原 剛	三菱商事株式会社 常務執行役員 化学品グループ CEO	同社での豊富な経験と高い見識に基づき、当社の経営全般に助言を戴くことで、当社の経営体制がさらに強化できると判断したため。
監査役 (非常勤)	鳥居 真吾	三菱商事株式会社 化学品グループ管理部長	同社での豊富な経験と高い見識に基づき、適切な監督を得ることにより、監査体制の強化を図ることができると判断したため。

## (出向者の受入れ状況)

(2019年3月31日現在)

部署名	人数	出向元の親会社等又はそのグループ企業名	出向者受入れ理由
管理部門	5名	三菱商事株式会社	当該部門強化のため
営業部門	5名	三菱商事株式会社	当該部門強化のため
当社の海外子会社	1名	三菱商事株式会社	当該子会社の統括・管理強化のため

### 3. 支配株主等との取引に関する事項

当連結会計年度

(単位：百万円)

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	三菱商事株式会社	東京都千代田区	204,446	総合商社	(被所有)直接60.58	役員 の兼任 原材料等 の購入	新株の発行 (注1)	2,000	—	—
							原材料等の仕入	611	買掛金	25
同一の親会社を持つ会社	三菱商事パッキング株式会社	東京都中央区	341	紙・パッケージングの専門商社	—	製品等の販売及び原材料等の購入	食品包装容器等の販売	5,593	受取手形及び売掛金	775
							原材料等の仕入	2,861	買掛金	251
同一の親会社を持つ会社	三菱商事プラスチック株式会社	東京都千代田区	647	プラスチック専門商社	—	製品等の販売及び原材料等の購入	食品包装容器等の販売	990	売掛金	255
							原材料等の仕入	4,739	買掛金	2,249

(注1) 三菱商事株式会社が、当社の行った第三者割当増資(A種優先株式)を1株につき1百万円で引き受けたものになります。

(注2) 上記の金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、科目別の期末残高は消費税等を含んでおります。

### 4. 支配株主等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

親会社等との取引については、一般の取引と同様に価格その他の取引条件を市場の実勢を参考に折衝の上決定しており、少数株主に不利益を与えることのないように対応しております。

以上